

第5次計画の体系図(案)

基本理念

みんなが安心して暮らし続けられる中村区

目標

- みんなに活躍の場と役割がある
- 小地域での生活支援が充実していて安心感がある
- みんなが相談しあえる関係と環境がある

～ともに・ささえあう～

テーマ①：おせっかいな

つながりづくり

～つながり・つくる～

実施計画

- お互いさまの風土づくり
- 早期発見のしくみづくり

テーマ②：なかまとの交流づくり

～つながり・ふかめる～

実施計画

- 同じ想いや境遇の人たちの集まる居場所、交流の場づくり
- 当事者の声を反映した情報発信、学びの場の開催

テーマ③：地域のご縁づくり

～つながり・ひろげる～

実施計画

- 多様な分野の人たちが交流できる場づくり
- ひとりひとりが活躍できる場づくり

◎具体的な実施項目の例

- ・福祉教育、福祉出前トーク、認知症サポーター養成講座の拡充
- ・お互いさまの見守り活動の推進
- ・SNSを活用した相談の仕組みづくり
- ・つながり続ける支援
- ・つながり続けるためのパントリー（寄付やリサイクルを活用）
- ・地域支えあい事業の拡充 etc

◎具体的な実施項目の例

- ・ヤングケアラー、ひきこもりなどの当事者の組織化や活動支援、子ども食堂の交流会の開催
- ・趣味や特技を活かした交流の場づくり
- ・子育て用品や制服、介護用品などのリサイクル交流会
- ・スマホアプリを活用したベビーカーや車いすユーザーの出かける場の情報収集と発信
- ・福祉推進協など地域団体（活動）のPR強化
- ・転入者向け講座、高齢者向けスマホ講座、若者向けライフプラン講座、災害弱者向け防災講座、外国人向け地域マナー講座 etc

◎具体的な実施項目の例

- ・行事やイベントなどでの多業種の参加
- ・スポーツや食、防災を通じた地域住民と外国人との交流
- ・スマホなどICTを活用した若者との交流づくり
- ・多様な担い手による災害時の助け合い
- ・ちょっとした事を手伝ってくれるボランティアの養成
- ・地域の商店や会社などと連携した就労体験会、ボランティア活動の充実 etc

中村区で暮らす人、働く人、学ぶ人、関わる全ての人と共に・・・